

活動名称 (40字以内)	笑う東大×学ぶ吉本 SDGs人材交換留学 芸人×東大生 特別授業			
団体名等	吉本興業株式会社 東京大学本部社会連携推進課			
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選考方法	<input type="checkbox"/> 先着順	
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査	
	<input checked="" type="checkbox"/> 就労体験活動	募集人数	<input type="checkbox"/> 面接	
	<input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		6	人 程度
	<input checked="" type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動			
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動				
活動方法	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインを活用しつつ現地活動を行う <input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う			
大学院学生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない			
参加資格等	特になし			
活動期間	7月～10月	主な活動予定場所	吉本興業東京本部(新宿) or 地方の小学校	
目的	芸人・東大生・小学生の対話を通じて、単独では起こらない“知の創造的摩擦”を生み、SDGs4つ目のゴール「質の高い教育をみんなに」の実現を目指す。			
具体的な内容 (800字程度)	<p>【内容】 日本でもいまだに教育の地方格差が大きく、東大に進学する学生の数多くを都市圏の有名進学校出身者が占めます。 SDGsの4つ目のゴール「質の高い教育をみんなに」の理念のもと、東大生と芸人が協力をして、国語・算数・社会・理科・英語・体育・給食含めた6時間の時間割を考えて、地方の小学生を対象に、週末を活用した1日特別教室を開きます。 小学生(そしてその地方)にとっては、滅多に会うことが無い東京大学の学生からの授業を通じて、新しい学びの体験と将来の選択肢を得ることを目的とします。 そして東京大学の学生にとっては、芸人と小学生という普段対話が起こりづらい人々との交流を通じて、多角的な思考能力と、社会で必要不可欠なコミュニケーション能力の育成を目的とします。 また、芸人・東大生・小学生といった三者三様の属性との対話から、それぞれの単独コミュニティでは起こらない、より実践的な“知の創造的摩擦”が生まれることを期待します。 日本の教育の先頭に立つ旗艦大学としての役割を持つ東京大学だからこそ、本プログラムを行う意義があると考えます。</p> <p>【想定スケジュール】 7月 オリエンテーション 8月～9月 芸人と顔合わせ～授業の打ち合わせ開始 10月の土日 本番(終日予定)</p> <p>【その他】 当日、メディアに向けての取材や撮影にご協力頂く可能性がございます。</p>			
備考	<p>①弊社のエリア事業で関係性があつたり、包括連携協定を結んでいる自治体などを中心に、離島や山間部の学校など、教育環境が整っていない学校を選出する予定です。</p> <p>②小学生の集め方については、小学校の決定にあわせて、学校や自治体と協議のうえ、募集方法を決定予定ですが、現状の想定では、学校や自治体からの募集のほか、弊社が運営する「よしもと放課後クラブ」というアフタースクールサービスと連動し、募集を行う予定です。</p>			
参加するための費用*	内 訳(1名当たり)	その他*特記事項は以下に記載		
	交通費 円 宿泊費 円 計 円	費用は自宅から新宿の吉本興業本社との往復の交通費のみ。 地方で実施の場合の交通費は支給します。		
		奨励金額	活動後に算出	
ウェブサイト等				